

## 【 競技・審判上の注意 】

- 1, 本大会は、平成30年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程により実施します。
- 2, 試合進行について
  - 1) 場内アナウンス（コール）により、当該コートに集合して下さい。
  - 2) 進行の状況により、タイムテーブル（コートと時間）は変更することがありますので、場内アナウンス（コール）に注意して下さい。
  - 3) 試合はメインアリーナにて「流し込み方式」を採用します。
  - 4) 万一、進行が遅れる場合は「選手集合所」を開設しますので、その際は試合進行にご協力をお願いします。
- 3, 公式練習について
  - 1) 当該コートにおいて主審の指示により2分間の練習を認めます。
  - 2) 試合に関係のない空きコートでの練習は禁止します。
  - 3) シングルスについては、対戦相手と行って下さい。この際の練習球は本部で準備します。
- 4, インターバルについて
  - 1) 同一選手の試合が連続する場合のインターバルは15分とします。
  - 2) すべてのゲームの中に一方のサイドのスコアが11点になったとき60秒を、各ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認めます。
- 5, 審判について
  - 1) 主審は原則として主管協会で行います。線審は原則として敗者でお願いします。
  - 2) 敗者は競技終了後当該コートの線審を行って下さい。不足の線審については主管協会で行います。
  - 3) 原則として会場ルールは特別に設けません。
- 6, 試合球について  
平成30年度第1種検定合格合格水鳥球を使用します。
- 7, 施設利用について
  - 1) 競技フロアへの出入りは、定められた出入口のみ利用して下さい。
  - 2) 競技フロア内は土足及び飲食は厳禁です。なお、メインアリーナでの飲食は2F部分（コンクリート部分）の観客席で行って下さい。
  - 3) 館内は禁煙です。喫煙は所定の場所で行って下さい。
  - 4) 貴重品や持ち物の管理は各自で行って下さい。
  - 5) 写真およびビデオ等の撮影で、フラッシュライトの使用は禁止します。
  - 6) ゴミ等は必ず持ち帰り下さい。
- 8, その他
  - 1) 競技時のウェア（上衣）の背面には、必ず県名を付けて下さい。